

ライシン - S 1号 & 2号

10 × 3本

◇ライシンは、特色の有る微生物を純粋培養した画期的な液材です。

【ライシン - S 1号】

- ◎バチルス属、ラクトバチルス属、パエニバチルス属、シュードモナス属、等の純粋培養菌を何種類も混合した液体製材です。全て有用微生物ですので、土壌に入ると悪い影響が出る可能性はありません。
- ◎多種多様の酵素を産生するため土壌中のサッチ、デンプン、タンパク質等を分解します。また、酵素活性が高いため、土壌改良材の目的でも使用出来ます。
- ◎全て非病原性菌ですので、病原性菌の発生を軽減する事が可能です。

Bacillus coagulans

デンプンやタンパク質を分解する酵素を産生します。

Bacillus licheniformis

油脂類を分解する酵素を産生します。

Bacillus subtilis

デンプンやタンパク質を分解する酵素を産生します。

Bacillus sp.

セルロースを分解する酵素を産生します。

Lactobacillus sp.

デンプンやタンパク質を分解する酵素を産生します。

Pseudomonas fluorescens

脂肪酸等を分解する酵素を産生します。

Paenibacillus polymyxa

セルロースを分解する酵素を産生します。

Paenibacillus sp.

セルロースを分解する酵素を産生します。

etc.

【ライシン - S 2号】

- ◎全て光合成細菌の純粋培養です。エリスロバクター属、ロードバクター属、ロードシュードモナス属、等の有用微生物が何種類も入っています。
- ◎光合成細菌は、窒素硫黄等を固定すると同時に、アミノ酸や核酸物質等、多様な生理活性物質を作り上げます。
- ◎土壌内で発生する有害物質を軽減する作用があり、植物活性に役立ちます。
- ◎全て非病原性菌ですので、病原性菌の発生を軽減する事が可能です。

*Erythrobacter longus**Rhodopseudomonas sp**Rhodospirillum rubrum**Rhodobacter sp**Rhodobacter sphaeroides*

etc.

【使用方法及び注意事項】

- ◇1号液と2号液を等量混合等して、原液10当り500～5000m²を目安に散布して下さい。
- ◇直射日光は避けて、冷暗所で保管して下さい。
- ◇農薬等やPH5以下、PH8.5以上の物とは、混合しないで下さい。
- ◇使用前には良く振ってから希釈液を作して下さい。
- ◇原液の混合は避けて下さい。